

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和6年 5月 2日

静岡県知事 殿

提出者

住 所 静岡県御殿場市杉名沢682-10

氏 名 株式会社広川生コン

代表取締役社長 広川龍佑

電話番号 0550-82-2688

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 広川生コン
事業場の所在地	静岡県御殿場市杉名沢682-10
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	生コンクリート製造販売（E21）
② 事業の規模	900,000,000円
③ 従業員数	26名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	当工場（発生） → 収集運搬業者（運搬） → 産業廃棄物処理業者（処理）

（日本産業規格 A列4番）

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

<工場長(産業廃棄物処理計画総括責任者)>

↓

<工務課(産業廃棄物処理計画作成部署)>

↓

<製造・出荷・運輸・試験(作業員)>

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	排出量	3,872 t	t
	(これまでに実施した取組) 購入者の余剰分の廃棄がほとんどであり、なるべく余剰が出ないよう製品オーダーを受ける際に、正確な数量計算をお願いしている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	排出量	3,800 t	t
	(今後実施する予定の取組) 令和4年度より余剰廃棄物量の統計調査を開始し、データ化を進めている。今後の購入者サイドにデータを公表し、余剰となる廃棄物の削減へ繋げていきたい。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	全処理委託量	3,872 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	3,872 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	全処理委託量	3,800 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	3,800 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			